

平成 20 年 3 月期 第 1 四半期財務・業績の概況



平成 19 年 7 月 26 日

上場会社名 横河電機株式会社 上場取引所 東証一部
 コード番号 6841 URL <http://www.yokogawa.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 海堀 周造
 問合せ先責任者 (役職名) 広報・IR室長 (氏名) 岡部 正俊 TEL : (0422) 52-5530

(百万円未満切捨て)

1. 平成 20 年 3 月期第 1 四半期の連結業績 (平成 19 年 4 月 1 日～平成 19 年 6 月 30 日)

(1) 連結経営成績 (%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年3月期第1四半期	83,482	20.0	△423	—	△71	—	△315	—
19年3月期第1四半期	69,592	△1.9	△1,376	—	△1,989	—	△1,722	—
19年3月期	433,405	—	29,274	—	29,616	—	12,563	—

	1株当たり四半期 (当期)純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期 (当期)純利益
	円 銭	円 銭
20年3月期第1四半期	△1.20	—
19年3月期第1四半期	△6.55	—
19年3月期	47.79	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
20年3月期第1四半期	443,123	240,961	53.3	898.49
19年3月期第1四半期	408,024	225,296	54.1	839.16
19年3月期	438,683	238,902	53.4	891.08

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
20年3月期第1四半期	20,530	△12,832	△1,664	44,965
19年3月期第1四半期	23,818	△8,716	△9,472	47,393
19年3月期	40,461	△39,038	△6,096	38,178

2. 平成20年3月期の連結業績予想(平成19年4月1日～平成20年3月31日)

1株当たり当期純利益を除き、中間期及び通期ともに、平成19年5月10日に公表しました連結業績予想に変更はありません。

(%表示は、通期は対前期、中間期は対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
中間期	200,000	7.3	10,000	10.3	8,000	△30.1	3,000	△25.7	11.41
通期	450,000	3.8	35,000	19.6	30,000	1.3	14,000	11.4	53.26

3. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
- (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

(注) 詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】3. その他をご覧ください。

※ 業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社グループが判断したものであり、為替変動等の潜在的なリスクや不確実性が含まれています。この影響のため、実際の業績が記載の見通しとは異なる可能性があります。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期における当社グループの連結売上高は83,482百万円と、前年同期と比較して13,890百万円(20.0%)の増収となりました。この結果、営業損失につきましては423百万円と、前年同期と比較して損失額が952百万円減少いたしました。これは新事業向けの減価償却費及び研究開発費が前年同期と比較して増加したものの、制御事業及び計測機器事業が前年同期と比較して増収・増益となったことによるものです。また、経常損失につきましては71百万円と、前年同期と比較して損失額が1,917百万円減少いたしました。これは為替が米ドルに対して円安に推移したため為替差益を計上し、営業外収益が増加したことによるものです。また、四半期純損失は315百万円と、前年同期と比較して損失額が1,406百万円減少いたしました。

事業別には、主要事業である制御事業の受注高・売上高が、前年同期を上回る結果となりました。これは前期に引き続き海外市場において石油・石油化学・天然ガスなどのプラント建設への投資が活発に推移したことに加え、国内市場においてもリプレース需要を中心とする設備投資が堅調に推移したことによるものです。また、計測機器事業でも、売上高は前年同期を上回る結果となりました。これはFPDドライバIC市場の回復をうけ、FPDドライバテストの売上が増加したことによるものです。一方、受注高につきましてはメモリテストの受注が主要顧客の投資動向の影響により減少したため、計測機器事業全体の受注高は前年同期と比較して減少いたしました。

新事業その他は、部品転売ビジネスから撤退したことにより、受注高・売上高が前年同期と比較して減少いたしました。

なお、当社グループの売上高は、特に制御事業において中間期末(9月)と年度末(3月)に集中する傾向が強いため、第1四半期および第3四半期は通期売上高に対する売上高比率は低く推移する傾向にあります。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期の財政状態は前連結会計年度末との比較において以下のとおりとなりました。

流動資産は、現金及び預金が6,957百万円、たな卸資産が14,279百万円それぞれ増加したものの、受取手形及び売掛金が29,517百万円減少したこと等により、237,819百万円と5,339百万円減少しました。

固定資産は、有形固定資産が7,826百万円増加したこと等により、205,304百万円と9,779百万円増加しました。

負債は、支払手形及び買掛金が5,467百万円減少したものの、その他流動負債が7,048百万円増加したこと等により、202,162百万円と2,381百万円増加しました。

純資産は、2,058百万円増加の240,961百万円となり、この結果、自己資本比率は53.3%となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

営業活動によるキャッシュ・フローは、減価償却費5,067百万円及び売上債権の減少36,504百万円等のプラス要因、たな卸資産の増加13,303百万円及び仕入債務の減少7,990百万円等のマイナス要因により、20,530百万円となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による10,749百万円の支出等により、12,832百万円の支出となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金支払による1,863百万円の支出等により、1,664百万円の支出となりました。

以上の結果、当第1四半期における現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末より6,786百万円増加し44,965百万円となりました。

3. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

税金費用の計上基準等は、簡便な方法により計算しております。

(3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更

該当事項はありません。

4. (要約) 四半期連結財務諸表

(1) (要約) 四半期連結貸借対照表

区分	前年同四半期 (平成19年3月期 第1四半期末)	当四半期 (平成20年3月期 第1四半期末)	増 減		(参考) 前期末 (平成19年3月期末)
	金額 (百万円)	金額 (百万円)	金額 (百万円)	増減率 (%)	金額 (百万円)
(資産の部)					
I 流動資産					
現金及び預金	48,017	45,777			38,819
受取手形及び売掛金	95,156	104,962			134,480
たな卸資産	60,709	64,412			50,133
その他	22,229	22,666			19,725
流動資産合計	226,113	237,819	11,705	5.2	243,158
II 固定資産					
有形固定資産	92,183	116,957			109,131
無形固定資産	11,456	15,399			14,275
投資その他の資産	78,270	72,947			72,118
固定資産合計	181,911	205,304	23,393	12.9	195,525
資産合計	408,024	443,123	35,098	8.6	438,683
(負債の部)					
I 流動負債					
支払手形及び買掛金	33,869	35,876			41,344
社債(一年以内償還予定)	—	20,000			20,000
短期借入金	9,185	19,741			18,356
その他	66,155	81,535			74,487
流動負債合計	109,210	157,154	47,943	43.9	154,188
II 固定負債					
社債	20,000	—			—
長期借入金	24,153	20,936			21,273
退職給付引当金	7,407	6,139			6,223
その他	21,956	17,931			18,095
固定負債合計	73,517	45,008	△28,509	△38.8	45,593
負債合計	182,728	202,162	19,434	10.6	199,781

区分	前年同四半期 (平成19年3月期 第1四半期末)	当四半期 (平成20年3月期 第1四半期末)	増 減		(参考) 前期末 (平成19年3月期末)
	金額 (百万円)	金額 (百万円)	金額 (百万円)	増減率 (%)	金額 (百万円)
(純資産の部)					
I 株主資本					
資本金	43,401	43,401	—	—	43,401
資本剰余金	50,348	50,355	6	0.0	50,355
利益剰余金	120,233	130,366	10,132	8.4	132,603
自己株式	△4,382	△4,392	△10	—	△4,389
株主資本合計	209,601	219,729	10,128	4.8	221,970
II 評価・換算差額等					
その他有価証券評価差額金	13,797	13,293	△504	△3.7	11,926
繰延ヘッジ損益	27	22	△5	△18.1	6
為替換算調整勘定	△2,826	3,154	5,980	—	348
評価・換算差額等合計	10,998	16,469	5,470	49.7	12,281
III 少数株主持分	4,696	4,761	65	1.4	4,650
純資産合計	225,296	240,961	15,664	7.0	238,902
負債、純資産合計	408,024	443,123	35,098	8.6	438,683

(2) (要約) 四半期連結損益計算書

区分	前年同四半期 (平成19年3月期 第1四半期)	当四半期 (平成20年3月期 第1四半期)	増減		(参考) 前期 (平成19年3月期)
	金額(百万円)	金額(百万円)	金額 (百万円)	増減率 (%)	金額(百万円)
I 売上高	69,592	83,482	13,890	20.0	433,405
II 売上原価	43,791	53,030	9,238	21.1	275,948
売上総利益	25,801	30,452	4,651	18.0	157,456
III 販売費及び一般管理費	27,177	30,876	3,698	13.6	128,181
営業利益又は営業損失	△1,376	△423	952	—	29,274
IV 営業外収益	872	1,304	431	49.5	7,592
V 営業外費用	1,485	952	△533	△35.9	7,251
経常利益又は経常損失	△1,989	△71	1,917	—	29,616
VI 特別利益	93	1,089	996	—	540
VII 特別損失	123	629	505	407.7	5,035
税金等調整前四半期(当期) 純利益又は純損失	△2,019	388	2,408	—	25,120
税金費用	△402	633	1,036	—	11,853
少数株主利益(控除)	105	71	△34	△32.3	703
四半期(当期)純利益 又は純損失	△1,722	△315	1,406	—	12,563

(3) (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	前年同四半期 (平成19年3月期 第1四半期)	当四半期 (平成20年3月期 第1四半期)	(参考) 前期 (平成19年3月期)
区 分	金額 (百万円)	金額 (百万円)	金額 (百万円)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前四半期(当期)純利益 又は純損失	△2,019	388	25,120
減価償却費	3,794	5,067	16,483
賞与引当金の増加額	4,342	3,904	1,563
売上債権の減少額	37,531	36,504	689
たな卸資産の増加額	△15,729	△13,303	△4,175
仕入債務の増減額	△5,516	△7,990	965
その他	2,059	△2,515	208
小計	24,461	22,057	40,856
利息及び配当金の受取額	1,222	1,294	5,645
利息の支払額	△127	△240	△1,076
法人税等の支払及び還付額	△1,738	△2,580	△4,964
営業活動によるキャッシュ・フロー	23,818	20,530	40,461
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
有形固定資産の取得による支出	△5,477	△10,749	△27,244
有形固定資産の売却による収入	463	26	1,289
無形固定資産の取得による支出	△813	△2,080	△6,127
投資有価証券の取得による支出	△236	△1,548	△2,588
投資有価証券の売却・償還による収入	35	2,000	106
その他	△2,687	△480	△4,474
投資活動によるキャッシュ・フロー	△8,716	△12,832	△39,038
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金の純増減額	△3,219	387	△4,812
長期借入金の返済による支出	△2	△27	△542
配当金の支払額	△1,253	△1,863	△3,289
その他	△4,996	△160	2,548
財務活動によるキャッシュ・フロー	△9,472	△1,664	△6,096
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	139	746	1,220
V 現金及び現金同等物の増減額	5,768	6,780	△3,452
VI 現金及び現金同等物の期首残高	41,565	38,178	41,565
VII 連結範囲変更に伴う現金及び現金同等物の増加高	60	6	66
VIII 現金及び現金同等物の期末残高	47,393	44,965	38,178